

# かけ橋

まだ見ぬ君へ…

生け垣・ガーデンコンクールを行なうなど、自主的な活動を続けています。私たちの目を楽しませてくれました。

「厚原北部まちづくりの会」は、平成七年十二月に用途地域の指定替えを契機に、厚原北区、厚原東二丁目、厚原西区、傘木の四地区にまたがる第一種低層住居専用地域内の住人で結成されました。会では、住人が話し合つてまちづくりのルール「申し込みの形成を目指して活動しています。生け垣・ガーデンコンクールは、まちづくりの意識を高めてもらおうと計画されました。

会長の中込恭司さんは、次のように話してくれました。



▶最優秀賞に輝いた本多利夫さんのお庭

生け垣・ガーデンコンクールの審査風景

「住居はほつとできる場所であるとともに、安全でなくてはなりません。しかし、無秩序に開発が進めば、家が密集したり、自然が少なくなったりして、住環境が悪くなってしまいます。私たちの会では、そうならないための約束事をみんなで話し合っていながら決めています。

「生け垣はほつとできる場所であります。生け垣・ガーデンコンクールは、まちづくりの意識を高めてもらおうと計画されました。会長の中込恭司さんは、次のように話してくれました。

「住居はほつとできる場所であるとともに、安全でなくてはなりません。しかし、無秩序に開発が進めば、家が密集したり、自然が少なくなったりして、住環境が悪くなってしまいます。私たちの会では、そうならないための約束事をみんなで話し合っていながら決めています。

「絵手紙は紙に筆で季節に合った絵と言葉をかきます。絵をかき文章を考え、それを書くという三つの要素があつて初めて絵手紙は完成します。ですから、同じ題材を用いたとしても個性が發揮されます。絵手紙を見れば書いた人の顔が思い浮かぶと言われるのも、そのせいだと思います。ワープロ書きの手紙にはない暖かみが、手間をかけた手にかけなくても気持ちがこも

ければならない用事があつても手紙を書くことが少なくなりました。それは、電話やファックス、Eメールといった手段を使えば、手早く簡単に片づいてしまうからです。しかし、そんなにも、将来のまちづくりを担つていく青少年と一緒に活動していく機会をふやしていきたいと考えています。

これからまちづくりをみんなで考え、実践していくことで、近所や世代を越えたコミュニケーションの輪が広がっていくことを期待しています。

手紙に限らず手間や時間をかけてコミュニケーションを図ることが少なくなっているよう気がします。簡単かつスピーディーな手段があるのにもかかわらず、絵手紙に夢中になつている私たち、へそ曲がりなのはもれませんね（笑）

まちかど

ネットワーク

今回は、自分たちの住環境をもっとよいものにしようと、生け垣・ガーデンコンクールを行うなど、自主的な活動を続けている「厚原北部まちづくりの会」を紹介します。

## 厚原北部

### まちづくりの会

生け垣・ガーデンコンクールは、生け垣や庭づくりのすばらしい家を表彰します。生け垣は私たちの目を楽しませてくれますし、ブロック塀と比べ開放的で明るい印象を与えます。万が一地震が発生したときも安全です。これからも、続けていきたいいイベントですね。

コンクールの審査には地区的ジュニアリーダーにも参加してもらいました。まちづくりは一朝一夕にできるものではなく、長期的な計画を立て進めていかなくてはなりません。そのためにも、将来のまちづくりを担つていく青少年と一緒に活動していく機会をふやしていきたいと考えています。

これからまちづくりをみんなで考え、実践していくことで、近所や世代を越えたコミュニケーションの輪が広がっていくことを期待しています。

今時代、友達などに伝えなければならない用事があつても手紙を書くことが少なくなりました。それは、電話やファックス、Eメールといった手段を使えば、手早く簡単に片づいてしまうからです。しかし、そんなにも、将来のまちづくりを担つていく青少年と一緒に活動していく機会をふやしていきたいと考えています。

時代に逆らうかのように、手紙それも直筆の絵にこだわって活動している「富士絵手紙サークル」というグループがあります。代表の西山あき子さんは、絵手紙の魅力について次のように話してくれました。

「絵手紙は紙に筆で季節に合った絵と言葉をかきます。絵をかき文章を考え、それを書くといふ三つの要素があつて初めて絵手紙は完成します。ですから、同じ題材を用いたとしても個性が發揮されます。絵手紙を見れば書いた人の顔が思い浮かぶと言われるのも、そのせいだと思います。ワープロ書きの手紙にはない暖かみが、手間をかけた手にかけなくても気持ちがこも

## 富士絵手紙サークル

